

2021

3

— March —

中|小|企|業

ひろしま

No.770

広島県中小企業団体中央会
令和3年3月10日発行(毎月10日発行)

力を合わせて
ともに成長し、
広島をもっと元気に。

INDEX

巻頭特集/組合・企業紹介 1~2

業界のイメージ刷新により技術者と
デジタル人材の確保を目指す

協同組合広島県鉄構工業会

特集 3~6

中央会のテレワーク・リモートワーク導入課題に
関するアンケート

中央会ニュース 7~10

with コロナを勝ち抜く! 成果を出すスピード経営
ものづくり連携倶楽部ひろしま第13回講演会を開催

コロナ禍での非対面式による展示会出展

外国人技能実習制度適正化事業 講習会を開催

お知らせ 10

協会けんぽ広島支部の加入者・事業主の皆さまへ

組合ニュース 11

コロナ禍でがんばる組合・企業の取組みを
紹介します!

1月景況レポート 13~14

中央会トピックス 15~16

令和3年度中央会補助事業について

決算関係書類の提出に係るチェックリスト



写真提供: 広島県

三次市 「三次人形」

鮮やかな色と光沢が
特徴の民芸品です!



中小企業ひろしまの
マスコット
ヒロミちゃん

特集 頭巻 組合・企業紹介

協同組合広島県鉄構工業会

業界のイメージ刷新により 技術者とデジタル人材の 確保を目指す

代表理事

山本 泰徳 氏



動画で業界イメージを刷新

我々鉄骨加工業者(以下FAB)は、1件毎の積算見積りから、図面に基づき鋼材を切断・溶接し、ビルや工場、道路や橋の骨組みとなる鉄骨を製作しています。ビルや橋梁などの社会インフラを支える、無くてはならない重要な役割を果たしているとの自尊心を持ち、日々の業務に取り組んでいます。

組合は現在、県内FABの約9割の企業で組織されており、組合の役割は業界全体の課題解決に向けた事業を実施することだと考えています。

現在、業界が抱える大きな課題は、慢性的な人材不足です。特に、従業員

の高齢化と若年労働者不足が課題となっています。そこで、何年も前から、若年者の確保に向け、ポスターや冊子、HPの製作など、あの手この手を使って人材確保の取組みを続けていますが、いっこうに効果が見えない状況です。そこで、このたび、ネットやスマホの利用が大きく進んだことから、五感で理解しやすい動画製作に取組みました。

製作に当たっては、組合内にプロジェクトチームをつくり何度も議論を重ねました。鉄骨工場の「きつい」「きたない」「危険」といったいわゆる3Kをゾンビに見立てて、女性戦士が果敢にゾンビに挑んで3Kを払拭するというス



「広島県鉄構工業会3K・ゾンビムービー」
チラシ



動画のワンシーン

トーリーになっています。さらに、動画はホラー映画のような始まりで、視聴者にインパクトを与え、興味を引きつけるという効果も狙いました。組合員企業の工場を舞台に従業員自らが出演してストーリーが展開することもあり、業界には女性も若者も、面白い人たちがたくさんいて、「こんなワクワクする働き方が出来る」というメッセージを伝える動画としています。動画を通じ、特に若年者や女性が業界を身近に感じ、自らの職場候補の選択肢にしてもらえることを期待しています。2月中旬から当組合HP上で動画を配信していますので、是非ご覧ください。

人材の流動化を契機に “人財”を受け入れる

新型コロナウイルス感染症の拡

大は予想外のパラダイムシフトを引き起こし、終息後も産業構造を大きく変えるニューノーマルの時代が到来すると言われています。コロナ禍以前から人材の流動化が進みつつあると言われておりましたが、コロナ禍を契機にさらなる人材の流動化が予想されます。我々が求職者に選ばれる業界となるためにはこのタイミングを逃さず、色々な手段を講じていく必要があります。その取り組みの1つが先ほどご紹介した動画製作です。また、一部の組合員では、外国人技能実習生の育成を通じて、技能・技術を含めた企業文化の継承に取り組んでいます。現在、3分の1の組合員が、様々な技能実習生の受入組合に加入して外国人技能実習生を受け入れています。技術や知識を習得して自国の経済発展に貢献したいといった「やる気」のある実習生が多く、溶接等の技能検定も積極的に受験し、高い合格率を誇っており、各社において十分に戦力として活躍しています。

技能実習生は最長でも5年後には帰国しますが、実習生から次の実習生へと各社の伝統を引き継ぐことで、各社にノウハウを蓄積することが出来ていると考えています。

しかし、一方で、文化や言葉の違いを埋める努力をしないと、コミュニケーション不足からせつかくの人材を活かしきれないという課題があります。そこで、組合では組合員企業に対して技能実習生を単に労働力としてではなく、実習生自身の成長と自社の成長を促す“人財”として向き合

うよう、今後もサポートを充実していきます。

コロナ禍による人のさらなる流動化をチャンスと捉えた人材の確保、さらには、技能実習生を開発途上国等の人づくりと同時に各社の成長・発展に寄与する人財として位置づけることで、活力ある職場へと変革することを期待しています。

次代を担うデジタル人材の採用・育成

鉄骨加工業界は、ゼネコン等総合建設業者からの請負業であるため、景気の好不況による浮き沈みが激しい業界です。

30年前、日本の製造業者の多くが工場を海外に移転し、国内産業の空洞化が叫ばれました。その結果、雇用が失われ、技術の海外流出が問題となりました。最近では、国内回帰の動きが出てきましたが、歴史は繰り返すと言われる。今対策を打たないと、将来、経営が成り立たない事業者が増え、FABも日本国内からなくなる時代がくることも危惧されます。国内でFABが社会インフラの担い手として存続するために、今、我々が何をすべきかが問われています。

このたびの動画製作等の取り組みにより、有能な若手人材を採用・育成し、技術力を向上させることで受注の機会損失を防ぎ、安定的な収益確保を目指すとともに、近い将来、鉄骨加工業界においてもDX(デジタルトランスフォーメーション)や、特に3



D空間にモデルを構築し全ての情報を管理・活用するBIM(ビルディングインフォメーション モデリング)を推進できる優秀な技術者を育成・確保し、生産性を格段に高めることが必要です。こうした結果、低賃金からの脱却とブルーカラー労働者の職種イメージが大きく刷新されることでしょう。

我々は、過去から受け継いだ技能や技術を伝承し即戦力となる人材と、将来を担うデジタル人材の育成・確保の両面にアプローチし、目の前の経営と業界の将来を見据えた人材育成を通じて鉄骨加工業界の発展に貢献していく覚悟です。

(取材:情報調査部 原田)

協同組合広島県鉄構工業会

〒733-0003
広島市西区三篠町1丁目13-9
中谷ビル2F
TEL : 082-238-6539
FAX : 082-238-8326
URL : <https://hsfa.jp/>
(動画配信サイト)

特集

中央会のテレワーク・リモートワーク 導入課題に関するアンケート

～テレワークを実施した企業は26.1%、実施部門も限定的～

このコロナ禍で、我が国全体としてICT（情報通信技術）の活用が一気に加速していますが、導入や活用には様々な課題があるといわれています。

当会では、会員組合および会員企業の皆様のテレワークに関する現状を把握し、今後の導入・活用を適切にサポートするため、この度WEBアンケートを実施しました。

1 アンケートの概要

調査名：中小・小規模事業者のテレワーク・リモートワーク導入課題に関するアンケート調査

回答期間：2021年2月22日～3月3日

回答数：165件

業種：建設37、製造37、卸・小売17、サービス28 ほか

従業員数：5人以下から200人以上まで平均的に分散

●テレワークの実施状況

実施した企業（「全社的にやっている」、「一部社員を対象に行っている」、「実施していたが、現在停止している」）が26.1%、実施していない企業（「実施は出来ない」「実施する必要がある」「実施したいが予定はない」）が70.9%となっています。

- 全社的にやっている
- 一部社員を対象に行っている
- 導入準備中
- 実施していたが、現在停止している
- 実施したいが予定はない
- 実施は出来ない
- 実施する必要がある

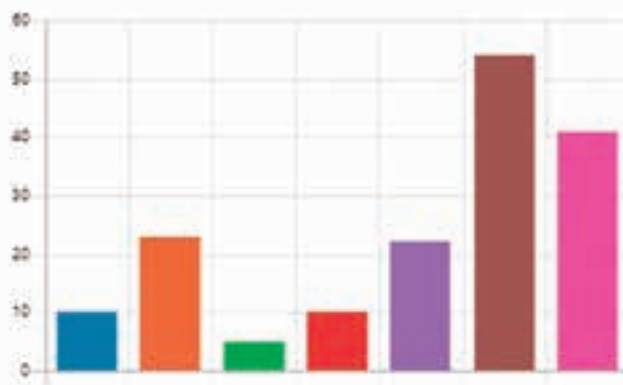


図1：テレワーク実施状況

●オンライン会議の実施状況

実施済み（「全社的にやっている」「日常的に行っている」「時々行っている」）事業所が47.3%、ほとんどしていない企業は52.7%。

図1のとおり、テレワークを実施した企業は少ないものの、半数近くの企業がオンライン会議を実施しています。コロナ禍で感染拡大や企業のリスクを防ぐために三密を抑制し、オンラインによる商談や会議が実施されていると考えられます。

- 全社的に
- 日常的に
- 時々
- ほとんどしていない



図2：オンライン会議実施状況

●テレワークの実施部門

営業部でテレワークを行っているが37.8%。続いて経理部、事業部となっています。営業は在宅勤務のみで営業の仕事を行なうのは難しい面がありますが、営業中の移動や空き時間に事務作業を行なっていることが伺えます。

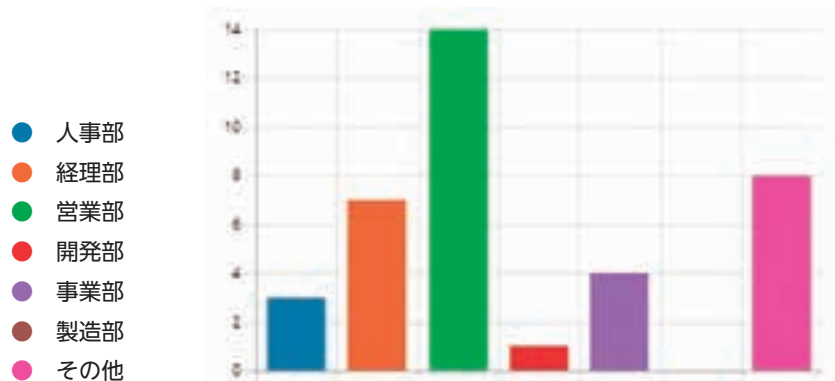


図4：実際にテレワークを実施している部署(複数回答)

●ICT活用で生産性向上の見込めるテーマ

「ICT活用で生産性向上の見込めるテーマ」としては、分からないが46.7%で約半数、現場のリモート監視22.4%に次いで、電子証明基盤(はんこの押印回避)20.6%、製造現場でのIoT化18.2%の回答があり、現場部門におけるICT活用に関心が見受けられます。

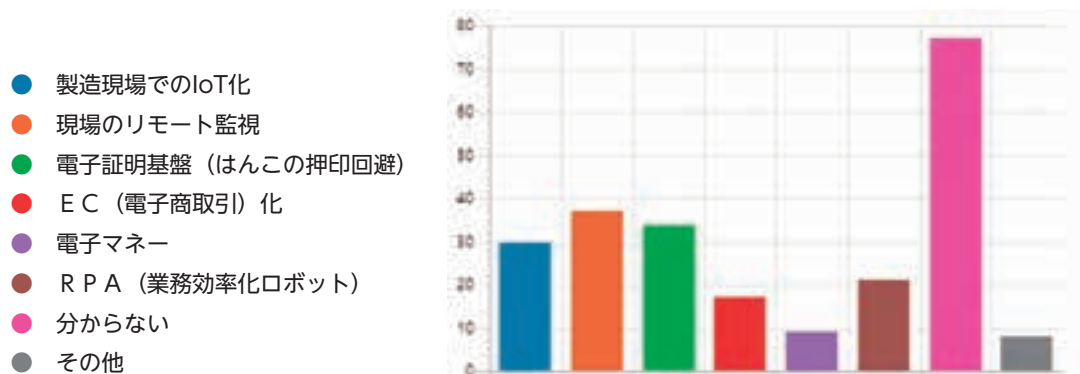


図5：ICT活用で生産性向上の見込めるテーマ(複数回答)

●テレワーク導入目的

新型コロナウイルスの影響で、緊急的に対応した企業が圧倒的に多数で7割近くを占めています。

一方、図1の「実施は出来ない」「実施する必要がある」「実施したいが予定はない」が70.9%もあり、テレワークの実施の困難さや、その有効性が共有されていないものとも推察できます。

- 新型コロナ対応
- B C P対策(災害、感染症等)
- 社員の移動時間の短縮
- 通勤弱者(障がい者、育児、介護等)への対応
- 業務の生産性の向上
- 社員の働き方に対する満足度の向上
- 優秀な人材の確保
- オフィスコストの削減(借上事務所の縮減など)
- 分からない
- その他

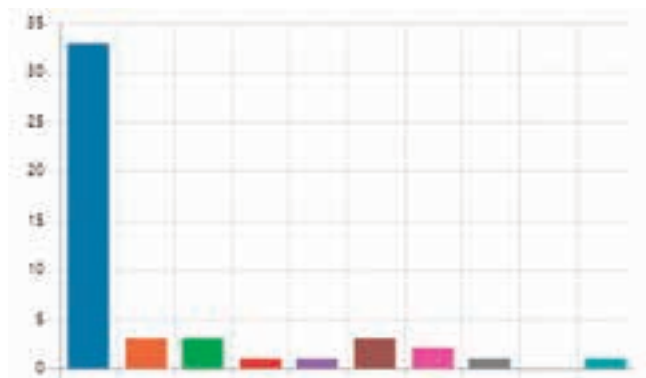


図6：テレワークに取り組む目的

●テレワーク導入における課題

「テレワーク導入における課題」としては、「セキュリティ対策」「ネットワーク環境の整備」「ルール（就業規則、テレワーク規定など）の策定」「雇用管理（勤怠管理、業務の評価）」が主要な課題となっている。

- セキュリティ対策
- ネットワーク環境の整備
- ICT 機材の不足又は陳腐化
- システムに詳しい人材の不足
- 導入可能な業務が分からない
- 従業員の理解（部署間の不公平感等）
- ルール（就業規則、テレワーク規定など）の策定
- 雇用管理（勤怠管理、業務の評価）
- 押印文書の多さ
- 社内文書の電子化等によるリモートアクセス
- 懸念事項はない
- その他

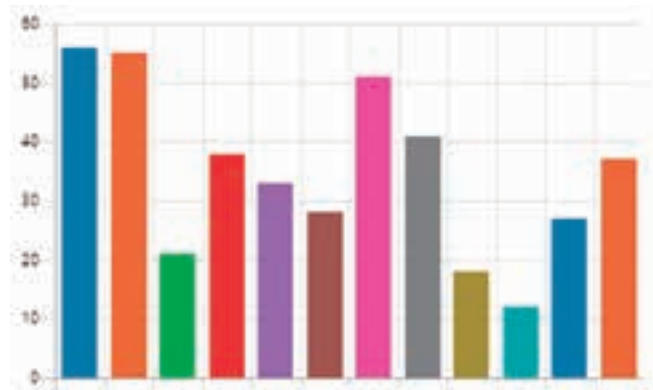


図7：テレワーク導入のための課題（複数回答）

2 導入課題解決支援ツール等の紹介

(1) テレワーク導入を助ける支援ツール

① 新たなルールとツールを活用する「セキュリティ対策」

情報漏えいのリスクを減らすために、映像や音声、データを暗号化できるツールをお勧めします。また、セキュリティ対策としては、仮想デスクトップ方式やリモートデスクトップ方式などさまざまな方法が、社外においても業務を可能とする選択肢としてあります。

同時に、セキュリティ性を確保するには、ITツールの活用と同時に社員に対してきっちりと「ルール」を教えることも必要です。

② 労務担当者のコストを減らす「勤怠管理システム」

労働時間の把握の方法やテレワーク対象者、勤務場所等がルール策定のポイントとなります。勤怠の把握や管理がしにくいのではといった心配ごとには、「勤怠管理システム」の導入が解決策となります。時間管理・給与の管理もあわせて行えるツールを選ぶのがお勧めです。スマホやタブレットからでも、例えばICカードやLINEを通しての打刻が可能なものやPC画面を共有してリアルタイムで作業状況が見える化するものもあります。

(2) テレワーク活用の好事例

① 営業部門

営業職の場合、テレワークを活用して顧客からの問い合わせに迅速に対応できます。顧客先で、在庫状況や技術的質問を受けた場合、その場でタブレットから会社のサーバーにアクセスし、即座に回答できると、会社に戻ってから顧客に連絡するのではスピード感が全く異なります。顧客先での商談後、会社に戻って事務作業をすることと、次の顧客先近くのカフェで仕事をするのでは移動効率が大幅に変わります。これにより、顧客面談時間や顧客訪問件数が増加するなどの効果が期待できます。

② 建設業、製造業

現場部門を抱える建設業や製造業などの業種でも、リアルタイムな情報共有やオフィス外でも作業が可能な体制を整えることで、作業効率の向上やオフィスに戻ることなく作業報告書の作成や図面の共有が可能となり、移動時間が削減されるといった効果があります。

(3) 広島県内企業の実際の実施事例

① 業種:製造業 従業員数:39人

- ・VPN(仮想私設網)により自宅から会社のネットワークにアクセス
- ・生産管理部門でも会社と同じ環境での生産管理システムを使って仕事が可能
- ・チャットやビデオ会議の活用、事務所の映像を常時モニターに映すなどで情報共有、スムーズなコミュニケーションを実現

②業種:製造販売(ヘアケア・スキンケア等) 従業員数:269人

- ・貸与したスマートフォンのデザリング機能でWiFiのように利用し、ネット環境が整っていない社員にも対応
- ・コロナ禍で子どもが自宅待機になった時や妊娠中のつわりがひどい社員も対象
- ・事前に原料を送ってもらうなどの工夫で、オンラインでの商談も可能となり、研究開発部門でも実施
- ・通勤や工場に入るための着替えの手間を削減

3 中央会支援の取組方向

コロナ禍を契機に、感染予防のための三密回避、企業活動では、在宅ワークを強いられ、Web会議をはじめとしてテレワーク・リモートワークを実践・経験された企業が多く見られました。

しかしながら、今後とも継続したり、導入部門を拡張するなど、積極的に向き合い、生産性の向上の有力なツールとして、または社員の働き方の選択肢を広げるといった取組みは今後の課題となっているようです。

特に、支援ニーズに至っては、ごく僅かの回答しかなく、各会社の経営戦略上の必要性や有効性が認められていない段階にあるものと推察されます。

中央会としましては、世界に比べデジタル化が遅れている我が国において、解決すべき重要テーマとなっていることを踏まえ、今回頂きましたアンケートの回答を元に、組合員企業のテレワーク・リモートワークへの取組み着手に向け、分かりやすい導入事例紹介をはじめ、広島県とも連携を一層強固にして、普及促進に努めて参ります。

当会では、テレワーク・リモートワークの導入による生産性の向上を強力にサポートするために、個社に適した支援制度のご提案など、相談内容に応じた個別支援をいたしますので、組合事務局から、組合員企業の皆様に積極的にご案内ください。

最後になりましたが、今回アンケートに回答を寄せていただきました組合・企業の皆様に、厚く御礼申し上げます。当会の施策モニタリングに、引き続き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】 広島県中小企業団体中央会 正迫(本所)、田中(支所)まで
 広島本所 TEL:082-228-0926 福山支所 TEL:084-922-4258

中央会 NEWS

Withコロナを勝ち抜く！成果を出すスピード経営 ものづくり連携倶楽部ひろしま 第13回講演会を開催

広島県中央会は、2月10日(水)に、「ものづくり連携倶楽部ひろしま 第13回講演会」を開催した。ものづくり企業等の新たな連携・成長機会の創出を目的とし、前回に続いてオンラインでの講演会となった。

講演会



【講 師】 株式会社テルミック

代表取締役 田中 秀範 氏

<https://www.tel-mic.co.jp/>



同社は、愛知県刈谷市に本社を構える金属加工会社であり、自動車や一般産業用機械部品の治具部品加工全般を行う。愛知県内に3拠点、島根県に1拠点、中国にも2拠点を有し、少量・多品種の製品をメインに、多様なニーズに対応。経営理念に「ものづくりのエンターテイナー」を掲げ、製造業に携わる人たちすべてを楽しく、ワクワクさせる会社を目指している。

2008年当時は、3K職場による人材不足、紙での情報管理による低い作業効率など課題が山積。そこから、スピード経営の実現に向けて3点の取組みを進めた。

1点目は、営業の内勤化。生産管理担当者が外回りをせず、社内に常駐し、取引先とはオンライン会議システムでコミュニケーションを取ることで、移動時間とコストを大幅に削減した。お問い合わせに対していつでも連絡がつくことで、顧客への対応スピードや顧客からの信頼度が上がり、受注率が高まった。



2点目は、生産管理システムの徹底した自社仕様へのカスタマイズ化。受注から納品までの進捗をリアルタイムで全社員が確認できるシステムを構築し、情報管理に要する時間を短縮した。生産管理システムの導入は、システムに業務を合わせて失敗する企業が多いが、同社は使いやすさ、管理のしやすさを重視し、実際に使用している従業員達の意見を吸い上げ300回以上の改良を重ね、自社の業務フローに合わせた独自のシステムに仕上げている。今もなお、改善のため開発を続けている。

3点目は、ITの徹底活用。各拠点に限らず、どこでもオンライン会議ができる環境を整えた。社内の至る所に設置したカメラと社用車に搭載したGPSにより、ヒトとモノの「見える化」を実現。営業担当者の売上を、カジノを模した動画で表現するなど、遊び心も大切にしている。

これらのスピード経営に取組むことで、女性の活躍できる職場環境へと変化する大きな要因となった。拘束時間が長くなりがちな外回り営業の問題を、内勤化で解決する実務面の仕組みに加え、女性が働きたくなる環境づくりにも注力。食堂やオフィスはおしゃれで開放的な空間を重視した設計や、休暇を取りやすい体制も作り上げた。一連の取組みが功を奏し、女性従業員が急増。2015年には14名であったが、2019年には101名に達した。マンパワーの増加に加え、女性目線での業務変革の提案・企画立案で社内の活性化を実現。女性従業員の増加と比例するように、売上は直近5年間で約10倍となった。

約9億円を投じた中部国際空港近くの「りんくう常滑工場」ではIoTを積極活用。無人搬送用ロボットや自動倉庫、生産管理システムの連携により、物流の効率化とヒューマンエラーの排除で生産性を高めた。今後も、IoTのさらなる活用、AIの開発、DXによる業務改革などを進めるとともに、グローバルネットワークを拡大させながら、常に新しいことに取組む「ものづくりのエンターテイナー」であり続けていく。

講演の後、リモートでの事務所・工場見学に移行。田中社長から、リアルタイムで業務風景や「見せる化」の実例、工場内の無人搬送用ロボットや自動倉庫などをスマートフォンで紹介いただき、会社の施設見学をWebで疑似体験できた。



事例発表会

【講 師】 株式会社京泉工業アドバイザー／SEA-d(シード)カンパニーLLC

代表社員 楠原 和彦 氏

<https://kyoizumi.co.jp>



株式会社京泉工業は、船舶機装の専門製造販売企業であるが、「コロナ禍だからこそ貢献できること」を模索。独創的な商品開発のため、自社にない視点と強みを持ち、異業種でもあるEC事業・販売会社である、(株)スパイスとアライアンスを結んだ。その成果として、両社の特長を活かしたBtoCブランド「島ノ技巧」の立ち上げに成功。度重なる試作を経て、第一弾となる非接触対応のドアオープナーを商品化した。アライアンスで自社に足りない部分の補完、互いの強みを活かした商品開発を進めつつ、従業員が楽しみながら努力できる仕組づくり、自社の企業文化にとらわれず他社の文化から学ぶ意識の醸成を行ったことで、オープンイノベーションに成功した。

現在は(株)スパイスとの共同開発によって、島ノ技巧の第2弾として、風情と炎を愉しむ「和柄焚火台」を開発・販売中。クラウドファンディングにも初挑戦し、目標額30万円に対して約270万円の応援購入を獲得するなど好調な滑り出しとなっている。



【講 師】 株式会社アカネ

代表取締役 砂本 健市 氏

<http://akane-kk.jp/>



同社は、自動車部品の金属加工に加えて、拡散接合、容浸などに活用できる「横型通電焼結機」の製造販売を行っている。現在、開発を進めているのは、銅・炭素複合材。銅・炭素圧粉体を同社独自のノウハウを活かした加工で焼結し、金属の高い熱伝導性を利用して放熱を行うことで高性能の放熱板が完成する。放熱板は鉄道用車両や急速に普及が見込まれる電気自動車などのパワーモジュールでの使用が見込まれ、大きな可能性を秘める。

コロナ禍で、連携する企業や研究機関との開発の停滞が危惧されたが、これまでのリアルな連携があったため、Web会議でも円滑なコミュニケーションと情報共有が可能となり、問題なく進められた。同社は開発を通じて、次の4つの学びを得た。

- ・重要な情報は自分の足を使って手に入れる
- ・開発には多額の資金を要するため、補助金を活用する
- ・開発は思うように進まない、時間を要しても諦めず忍耐強く続ける
- ・開発には陳腐化の危険が伴う、将来性を吟味して陳腐化しない商品を作る

製品開発は簡単ではないが、補助金の活用や他機関との連携、粘り強い挑戦が成果につながる。今後も将来の社会のあり様を見据えた基幹技術による製品開発の挑戦を続けていく。



広島県中央会では、今後も企業の新規事業の創出、独自製品の開発事例やそのプロセスを発掘、紹介することにより、ものづくり企業等の成長の種とヒントを提供していく。

中央会 NEWS

～コロナ禍での非対面式による展示会出展～

広島県中央会では、ものづくり補助金活用事業者の首都圏や海外におけるビジネスチャンス等の創出を目的に、中国エリア（鳥取、島根、岡山、広島）中央会で、「第25回機械要素技術展」へ共同出展しました。

会 期：令和3年2月3日（水）～5日（金）

会 場：幕張メッセ（千葉県）

特 長：軸受、ベアリング、ねじ、ばねなどの機械要素や、金属、樹脂に関する加工技術を一堂に集めた国内最大級の専門展。



第25回機械要素技術展共同出展の様子

概 要： 本年度は、半年も前から計画・準備していたにもかかわらず、1月7日に会場の千葉県を含む首都圏に発出された新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言は、更に延長され、展示会会期期間と重なってしまいました。そうした中、出展者及び来場者の安全に配慮し、ZOOMなどを活用した非対面式のオンライン商談ブースを設置し、販路拡大に意欲的な企業など計12社が出展しました。広島県からは、平岡工業（株）（広島市安佐南区）、（株）テイケン（呉市）、真辺工業（株）（府中市）、（株）ワイザーリンクージ（福山市）の4社が出展しました。

例年の来場者数は6万～7万人、出展社数は1,500社以上の展示会ですが、本年は緊急事態宣言下により、来場者数は8,558人、出展社数605社になるなど、大幅に減少してしまいました。

しかし、その反面、展示会場内は回遊性が高く、コロナ前よりも明確な目的を持った来場者が多く訪れ、「人が少ない分じっくりと展示物を見てもらえた」



ZOOMを活用したオンライン商談の様子

「コロナ前の商談よりもじっくりと商談することができた」

「思った以上にZOOMでの商談がたくさんあった」

「ZOOMを活用したオンライン商談スキルが身に付いた」など、肯定的な声を多く聞くことができました。

これからも広島県中央会は、従来の経験だけでは乗り切れそうにないビジネス環境の変化に対応するための新たなチャレンジを積極的にサポートいたします。

中央会NEWS

外国人技能実習制度適正化事業 講習会を開催

「新型コロナ・ウィルス感染拡大に対応した遠隔地での人材採用について」
～「Web面接」の特徴と注意点、その活用方法

広島県中央会では、2月19日(金)、新型コロナ・ウィルス感染拡大の影響により採用面接をWeb経由で行っている外国人技能実習生の受入れを行う事業協同組合を対象に、オンラインでの講習会を開催した。

講師の株式会社営業ハック代表取締役 笹田 裕嗣氏は、WEBを活用したマーケティング支援や営業代行を行っており、人材の採用・育成やWebを通じた商談・面談などに精通している。



株式会社営業ハック
代表取締役 笹田 裕嗣 氏

講習会で笹田氏は、「Webでの面談は相手の本音や人柄

が見えづらく、会話による人間関係の構築が重要である。会話の進め方は、①回答された内容を掘り下げる(深掘)、②回答から横展開して範囲を広げる(拡散)、③深掘、拡散した話題を整理、確認し、面談者との共通理解を確立する(要約)の三つを意識して行うと良い。また、面談の前に何を聞き出すかの目的を意識して質問を設計し、接続状況などでコミュニケーションが取りづらい場合は、特に要約・確認のコミュニケーションを繰り返すことも効果的である。」とWeb面接ならではの注意点について説明された。

中央会では、今後も外国人技能実習制度の適正な運営を支援するために、幅広い情報提供を行っていくこととしている。

お知らせ

～協会けんぽ広島支部の加入者・事業主の皆さまへ～

協会けんぽの保険料率は令和3年3月分(4月納付分)から変更されます

健康保険料率

給与・賞与の**10.01%**
令和3年2月分(3月納付分)まで



給与・賞与の**10.04%**
令和3年3月分(4月納付分)から

◆健康保険料率は地域の医療費水準に基づいて算出されているため、都道府県ごとに異なります。広島支部の医療費の伸びが全国平均の伸びを上回ったことが、健康保険料率変更の主な要因です。

介護保険料率

給与・賞与の**1.79%**
令和3年2月分(3月納付分)まで



給与・賞与の**1.80%**
令和3年3月分(4月納付分)から

◆40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)には、健康保険料率に全国一律の介護保険料率が加わります。

※賞与については、支給日が3月1日分から変更後の保険料率が適用されます。

事業主・加入者の皆さまの取組が、保険料率の決定に大きく影響します！

■『健康診断・保健指導』を受けましょう

ご自身の疾病予防や早期発見、生活習慣の改善により、将来的な医療費の抑制効果が期待できます。

■『ジェネリック医薬品』をご利用ください

ジェネリック医薬品を使用した場合、お薬代の自己負担軽減と医療費の抑制につながります。

■『健康経営』の推進をお願いします(『ひろしま企業健康宣言』の参加事業所募集)

協会けんぽ広島支部では、健康経営の推進や加入者の皆様の健康増進に向け、「ひろしま企業健康宣言」にエントリーされた事業所を積極的にサポートし、一緒に健康づくりを進めています。継続的な健康づくりの実施に向け、未宣言の事業所におかれましては、是非エントリーをお願いします。

◆ 皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます ◆

■ お問い合わせ先 ■ 全国健康保険協会広島支部 企画総務グループ ☎082-568-1014

協会けんぽ広島

検索



#輪になれ広島

組合NEWS

コロナ禍でがんばる組合・企業の 取組みを紹介します！

新型コロナウイルス感染症による影響が深刻さを増す中であっても、苦境を乗り越えるための工夫を凝らした取組みが行われています。組合組織の強みを活かした事業、新たな企業連携、市場変化対応による新商品開発など、協同・連携、相互扶助に積極的に取り組んでいる会員組合・企業をご紹介します。

新事業・新商品開発への取組み

販売促進用動画の完全自社制作で新たな活路

株式会社ヤマワ（広島県アパレル工業組合組合員）

婦人カジュアルスラックス&スカートなどアパレル製品の製造卸売業を行う同社は、自社商品をPRする動画のYouTubeへの投稿を開始した。継続した情報発信でバイヤー向け商談の新たなカタチを目指す。

全国有数の縫製産地、福山市新市町で創業70余年を迎える同社は、自社ブランドのアパレル製品を年間100アイテム、50万本を販売している。婦人用ハイテンションパンツは多彩なカラーバリエーションと柔軟性のある穿きやすさ、すっきりとしたシルエットが顧客ニーズにマッチし、18万本以上を販売する大ヒット商品となっている。

これらの成果を支えているのは、地道なニーズ調査に基づく商品企画力、産地ならではの生産体制と品質、バイヤーに商品のウリを伝える営業社員の伝達力の3拍子である。これまではバイヤー向け展示会を年間2回開催していたが、2020年はコロナ禍によりやむなく中止し、新商品の営業は苦境に立たされた。



このような中、広島県中央会の「新型コロナウイルス対策支援事業」のチラシに掲載されていた「営業ツールとしての

動画作成」が目にとまり、「これだ！」と田邊社長が直感的に反応し、早速、支援を申し出た。プロカメラマンとインターネットマーケティングの各専門家の派遣を受け、撮影の基本から、ナレーションの挿入、動画の編集方法、YouTubeへ

の登録などを学んだ。撮影には身近にある機材（iPad）とフリーの動画編集ソフト（CapCut）を使い、自社で撮影、編集、公開する「完全自社制作の動画撮影」のノウハウの習得を目指した。

冗長な動画は最後まで見てもらえないため、時間を90秒に設定。この時間内に、どれだけ「簡単に」「分かりやすく」表現するかを営業担当全員で整理したり、女性従業員がモデルとなって製品の特長を「動き」とともに伝えるなど、展示会と遜色のない、もしくはそれ以上のPRを目標に工夫を凝らした。

県外出張の自粛など、今までどおりの営業活動が行えない中、新たな活路に社員の士気も高まった。

田邊社長は、「八方ふさがりの中で得たチャンスを活かそうと全員で取組んだ。その中で、自分たちでも動画制作が簡単に、それも無料でできる機材やアプリが身の回りにあふれていること、地方にある中小企業であっても、それを感じさせない有効な販促ツールになることに気付き、ICT化は必要不可欠であると実感した。これからも継続して取り組んでいきたい。」と語った。

『株式会社ヤマワ』YouTubeチャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCVZsIUSUMa84nZ8gwj_Sqw



#輪になれ広島

私たちはこの活動を応援しています。



Shinkumi Bank

ちかくにいるから、
チカラになれる。

信用組合
しんくみ

信用組合は、中小企業や小規模事業者、地域・業域・職域の生活者である組合員に対して、
決め細やかな訪問活動と、人の温もりを大切にした親身な相談活動を通して、
どんな時も、組合員と共に歩み続ける、身近な金融機関であることを約束します。

広島市信用組合

☎(082)248-1171
広島市中区袋町三番十七号

広島県信用組合

☎(082)249-1111
広島市中区富士見町一番十七号

信用組合広島商銀

☎(082)244-1152
広島市中区西平塚町四番十二号

呉市職員信用組合

☎(083)253-4006
呉市役所本庁舎八階
呉市中央四丁目一番六号

両備信用組合

☎(0847)452-2218
府中市元町四六二番地の十

備後信用組合

☎(084)922-6556
福山市野上町三丁目二番三三号

広島県信用組合協会

☎(082)247-7363
広島市中区宝町九番十一号

広島県信用保証協会をご利用のみなさまへ

経営診断メニューのご案内

無料

＼ 経営の悩み、相談してみませんか？ ＼

中小企業診断士が
経営診断を行います。



【1日間コース】

創業サポート

【4日間コース】

企業経営改善サポート

じっくり相談
できてよかった！

問題点が
明確になった！



お申込み・お問い合わせ先



広島県信用保証協会
HIROSHIMA GUARANTEE

082-222-8406

(創業・経営支援課)



(協会HP)

1月 景況 REPORT

情報連絡員報告から

増加・上昇・好転

変らず

減少・下落・悪化

製造業

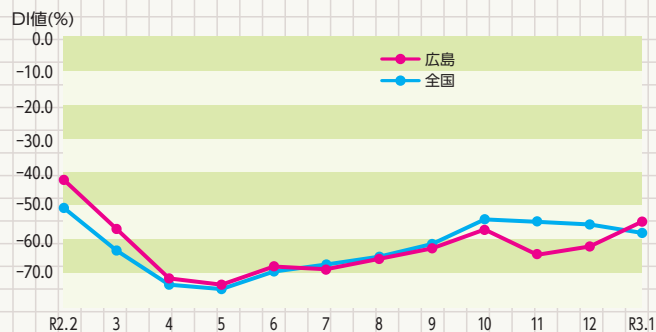
業種	動向項目	前月比		前年同月比	
		売上高	業界の景況	売上高	業界の景況
食料品		傘	曇	曇	曇
繊維・同製品		傘	傘	傘	傘
木材・木製品		傘	傘	傘	傘
印刷		傘	傘	傘	傘
化学・ゴム		傘	傘	曇	傘
窯業・土石製品		傘	曇	傘	曇
鉄鋼・金属製品		傘	傘	傘	傘
一般機器		傘	傘	傘	傘
電気機器		曇	曇	傘	傘
輸送用機器 (自動車・造船)		傘	傘	傘	傘
その他 (家具・装備品)		曇	曇	傘	傘

(注)DIとは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

非製造業

業種	動向項目	前月比		前年同月比	
		売上高	業界の景況	売上高	業界の景況
卸売業		傘	傘	傘	傘
小売業		傘	傘	傘	傘
商店街		傘	傘	傘	傘
サービス業 (自動車整備・広告・警備・情報サービス)		傘	傘	曇	傘
建設業 (工事業)		太陽	曇	傘	太陽
運輸業		傘	傘	傘	傘
その他 (不動産業)		傘	曇	曇	曇

景況DI値の推移 (前年同月比)



情報連絡員からのコメント紹介

製造業

食料品

●今月の売上は、前年比14%増加となった。今後も前年比増加の傾向は継続すると思われる。巣ごもりで、菓子の消費需要が多くなるように思われる。

ただし、今後はコロナ禍で、多くの人が職を失い所得が減り、個人消費が下がってくることが懸念される。

●1月の出荷量は前月比32.0%減少、前年同月比7.2%減少となり、売上高は前月比32.2%減少、前年同月比6.8%減少となった。

繊維・同製品 (繊維工業)

●緊急事態宣言の延長により引き続き営業活動が出来ない状況が続いており、決算期を迎えて非常に厳しい状況である。

繊維・同製品 (衣服・その他の繊維製品)

●新型コロナウイルス感染拡大の影響が拡大し、容易にコロナ禍前の売上には戻らない。

木材・木製品

●1月中旬の寒波により、県内で断続的に積雪があり、気温も上がらなかったことから、国産材原木の出材に影響が出た。スギ・ヒノキともに原木需要は引き続き高く、スギを中心に未だ相場は堅調に推移している。製材においては原木が凍結すると挽き曲り等が発生する為、効率が悪化している。

●11月の住宅着工状況が良かったため、2月は徐々に前年同月比増加となりそうである。しかし、長続きはしそうにない。

<全国>

・令和2年12月の全国の住宅着工戸数は65,643戸で前年同月比9.0%減少

・季節調整済年率換算値では784千戸(前月比4.2%減少)

・住宅着工動向は前年同月比18ヶ月連続の減少

・リーマンショック後の平成21年12月(69,298戸)も下回る56年振りの低水準となった

<広島>

・12月の着工戸数は1,638戸で前年同月比1.1%減少

・コロナ禍で需要は減退したが、昨年8月を境に反転し、プレカットの稼働も回復基調にある

・輸入材(丸太・製材品)の高騰や供給減少による需給の逼迫に加え、年末年始の山間部の降雪による出材の減少など、今後、需給のタイト化が懸念される

印刷 (出版・印刷・同関連)

●令和3年がスタートして1カ月が経った。全国11都府県で再度非常事態宣言が発出され、戻りつつあった需要や空気がまた消えそうである。

化学・ゴム (工業用ゴム製品)

●年末年始に11都府県で緊急事態宣言が発出されたこともあり新型コロナウイルス感染症拡大に歯止めがかかっているが、反面、経済動向としては、飲食業界、観光業界においてGoToキャンペーン中止の影響もあり不況感が大きくなってきている。1日も早い宣言解除が望まれる。

自動車業界は昨年秋口より生産性が急回復し、10月以降は前年並みの仕事量に戻っていたが、本年1月より世界的な半導体不足により生産調整が始まっている。このことは、自動車メーカーのみならず1次、2次の部品メーカーにも大きな影響を与えつつある。

化学・ゴム (プラスチック製品製造業)

●新型コロナウイルス感染拡大の影響から、業界全体で設備稼働率が低下し、売上げも低迷している。一刻も早い終息が望まれる。次月以降も、まだまだ不透明感が強い。

窯業・土石製品**●出荷状況**

R3年1月2,605㎡(前年比8.6%減少)

R2年12月3,441㎡

R2年1月2,850㎡

一般機器(一般機械器具)

●月次では業種特性により締め日や出荷時期の影響が出始めたため売上は前月比33%減少した。前年同月比は、コロナ禍の影響で20%減少となった。

しかし、受注総額は内外需ともに増加傾向にある。

電気機器(電気機械器具)

●今月の売上は、前月比変化なし、前年同月比5%減少となった。中国向けを中心に海外向けの受注量が増加しているが、業績回復には時間が必要である。

輸送用機器(輸送用機械器具(自動車))

●組合員の業況は、ビジネス依存度の高い主要顧客(マツダ)の業況(生産台数)に比例している。

- ・1月の国内自動車販売台数は全需が384千台、前年同月比7.5%増加と4ヶ月連続の前年超え。マツダ車は同1.6%増加と3ヶ月振りの前年超え
- ・マツダ車の12月の海外販売合計台数は98千台、前年同月比1.0%減少で12ヶ月連続の前年割れ
- ・マツダの12月の輸出台数は前年比9.1%減少と4ヶ月振りの前年割れ
- ・マツダの12月の国内生産台数は、前年同月比8.8%増加と2ヶ月振りの前年超え

輸送用機器(輸送用機械器具(造船))

●中小造船業については、前月と大きな変化はない。

●県内2,500総トン以上の令和2年12月の船舶建造許可実績は4隻355,000総トンであった。(前月3隻52,000総トン、前年同月8隻341,549総トン)

なお、内訳は、国内船は1隻で油槽船、輸出船は3隻で2隻が貨物船、1隻が油槽船であった。

非製造業**卸売業(総合)**

●景況感にやや好転が見られるものの、先行きは再度悪化を見込んでいる。一般的に新型コロナウイルス感染拡大の更なる長期化が懸念される。

需要・消費喚起に向けた販売値引きの動きが進展しつつある。

コロナ禍において、新規事業の取り組みや業態、事業のあり方の見直しを模索・検討する企業が見られ始めているが、DXのインフラとなるIT投資や働き方を含めて「新常态への適応」の進捗は不芳である。

卸売業(電設資材)

●我々電設業界は、コロナ禍の影響による大きな売上減少には至っていない中、官公庁案件やリニューアル案件の見積件数は前年比増加となっており、今後に期待感がある。

●巣ごもり需要のため家具の売上げは増加しているが、今後の見通しは不透明である。

卸売業(畳・敷物)

●新年を迎え、例年であれば畳表製織の最盛期であるが、受注減少、営業自粛等から売上は思うように伸びていない。販売価格は横ばいの状況である。例年になく物の動きが遅いように感じている。

1月末現在のびんご畳表の売上は、前月比70%減少、累計では20%減少程度で推移している。中国産も前月比50%減少、累計では19.6%減少といずれも先行きは不安である。

11都道府県に緊急事態宣言が発出され、訪問営業が出来ない期間が延長されることとなる。業界は苦境に立たされている。コロナ禍の収束が待たれる。

小売業(各種商品小売業)

●年末年始の帰省自粛によって売上は過去最低であった。さらに、近隣で発生した新型コロナウイルスの感染クラスターによって益々客足が遠のいた。3連休には積雪もあり今月は壊滅的であった。

●中央市場の取扱高1月は、水産部が前年比20%減少、青果部が前年比10%減少と低迷が続いている。

食品スーパーは堅調な売上推移が続いているが、巣ごもり需要の取り込みに低価格競争が激化し、企業間格差が出てきている。

12月から継続されている飲食店の「休業への一律補償」により、休業した零細な飲食店へ納入している。

零細な業者は相当なダメージを受けている。(手厚い補償に、零細な飲食店はほとんどが休業している。)

小売業(家庭用電気機械器具小売)

●今月の販売実績は前年同月比2.2%増加となった。

小売業(その他の小売業(燃料))

●人や物の動きの縮小は年末から続いている。今後、利益率が改善されなければ、石油製品の安定供給に支障をきたしかねない。

商店街(各種商品小売業)

●組合員のたばこ屋が12月末で閉店した。宝くじや菓子類も販売していたが、コロナ禍で売上が減少し、後継者がいないことも閉店の要因ではないかと思われる。

サービス業(自動車整備業)

●車検台数は、前月比15.5%減少、前年比7.1%増加

車検場収入は、前月比16.5%減少、前年比9.3%増加

重量税・登録印紙の売上は、前月比5.4%減少、前年比5.0%増加

サービス業(広告業)

●閑散期ではあるが、例年にないほど稼働していない。

新型コロナウイルス感染拡大の収束が見通せないこともあり、引き続き下降すると思われる。ただし、年度末に向けての需要に期待したい。

サービス業(警備業)

●新型コロナウイルス感染拡大の影響により、先行きが不安である。

サービス業(情報サービス)

●コロナ禍によると思われるユーザー企業からの納期延長希望や商談延期が出ている。移動自粛による営業活動不足が徐々に影響を及ぼし始めている。

建設業(工事業)

●今月の工事受付件数は、前月比29.9%増加、前年比20.6%増加となった。過去2年間と比較して増加となった。しかし、累計では、過去2年間を下回っている。

●カーテン、敷物、壁装クロス等の3品目合計について、1月度は前月比53.8%増加、前年同月比1.2%減少、累計前年比6.2%増加となった。毎月のように実績にアップダウンがあり、不安定な状態である。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、新築、改築を問わず建築の進捗に影響がある。

2、3月の繁忙期についても、新型コロナウイルス感染拡大の影響により売上は見通しが立てにくい状況にある。

運輸業(道路貨物運送業)

●1月は通常閑散期ではあるが、建築関連の荷動きは活発で、平ボディー車輛は不足した。しかし、平ボディー車輛のドライバーはなり手が少なく、車輛はあるが乗り手がいない状態になっている。一方、今年は広島県においては新型コロナ感染拡大防止集中対策により、飲食店を中心に営業時間の短縮やイベントの制限等が要請され飲料関連の物流量が大幅に減少したことから、ウイング車輛は余剰となった。

●今月の売上高は前年同月比、前月比とも大きな変化はなかった。

新型コロナウイルスの感染症拡大により、売上高が大きく落ち込んでいたが、昨年9月頃から回復に向かい、1月の売上高ではほとんど前年同月並みまで回復した。3月決算の会社が多いが、第一四半期の売上が前年から大きく落ち込み、前年並みの売上高を確保することは難しいと思われる。

1月から11都道府県に出された緊急事態宣言の影響はほとんど見られない。

●組合としては常に新規得意先の開拓に向けて営業を続けているが、コロナ禍で、顧客が何を必要としているのか、日々模索している。

(当組合では取り扱っていないが)宅配件数は、増加していると思われる。

その他(不動産業)

●前月比は公的評価作業の影響で、一般評価作業が減少した分、売上高等が減少し収益等も悪化した。前年同月比は特に大きな変化はない。依然としてコロナ禍の不動産鑑定業界への影響は少ない。

流川・薬研堀歓楽街の飲食店業界は、小規模店舗は休業補助金で一息ついているが、中規模業者、チェーン店は依然厳しい業況が続いている。

賃貸飲食店ビルオーナーは、1月以降引き続きに店子に対して家賃減額を行っている。

不動産市場については、コロナ禍の影響による先行き不透明感はあるものの、低金利政策等により戸建て需要は堅調に推移している。一方、分譲マンション販売については、低調になってきている。



令和3年度中央会補助事業について ～組合及び組合員企業活性化へ中央会が補助します！～

令和3年度に中央会で実施予定の補助事業をご紹介します。

なお、各事業の予算及び内容は変更となる可能性があります。また、予算には限りがありますので、実施を希望される場合には、お早めに中央会までご相談下さい。

全国中央会補助事業(中小企業組合等課題対応支援事業)

○中小企業組合等活路開拓事業

組合等を中心に共同して調査研究、将来ビジョンの策定、試作品の開発など、様々な取組みに対して補助します。

「中小企業組合等活路開拓事業」では、専門家を招聘して委員会を開催するほか、市場調査、試作品の開発、成果を発表する場を設けるなどして、課題を解決し、成果を共有していきます。

「展示会等出展・開催事業」は、国内外の展示会出展や開催経費が対象となります。

- ◆補助金額上限(補助率6/10)
 - ・大規模・高度型：2,000万円(下限100万円)
 - ・通常型：1,200万円(下限100万円)
 - ・展示会等出展・開催事業：1,200万円(下限なし)

○組合等情報ネットワークシステム等開発事業

組合等が行うアプリケーションシステム開発、情報ネットワークシステムの開発を目指した計画立案やRFP(提案依頼書)策定に対して補助します。

本事業では、外部から専門家を招聘して設計や検討を行ったり、専門業者に対してシステムの開発を委ねた場合の経費等が対象となります。

- ◆補助金額上限(補助率6/10)
 - ・大規模・高度型：2,000万円(下限100万円)
 - ・通常型：1,200万円(下限100万円)

【公募期間】

- ・1次募集:3月1日～3月31日
- ・2次募集:4月1日～5月28日(予定)
- ・3次募集:7月16日～8月13日(予定)

※本内容は、3月1日現在の情報であり、変更となる場合があります。2次募集において予算枠に到達した場合、3次募集は実施しません。

広島県中央会補助事業

○取引力強化推進事業

小規模事業者組合※であり、中小企業及び小規模事業者の取引力強化推進を図るために実施する取組みを支援します。

- ◆補助金額上限(補助率2/3):50万円

※ 事業協同組合等で、その構成員の2分の1以上が小規模事業者(常時使用する従業員の数が20人(商業又はサービス業は5人)以下の会社及び個人)であるもの。

【公募時期】

5月下旬開始予定

決算関係書類の提出に係るチェックリスト

組合では、通常総会後2週間以内に、事業報告書・決算関係書類に通常総会(総代会)議事録を添えて、所管行政庁へ提出しなければなりません。必要書類の確認(損失処理案については省略しています)にチェックリストをご活用下さい。

必要書類等	チェック□	確認事項	備 考
決算関係書類提出書(鑑)	☐	宛名に所管行政庁名の記載がある。	※法律ごとに様式が違う。
事業報告書	☐	「Ⅰ 事業活動の概況に関する事項」、「Ⅱ 運営組織の状況に関する事項」、「Ⅲ その他組合の状況に関する重要な事項」を作成している。	
	☐	「組合の事業活動の概況に関する事項」、「組合の運営組織の状況に関する事項」が適切に記載されている。	※会計監査人監査組合は特則があるので注意。
財産目録	☐	形式、区分、科目の配列は会計基準にそって適切に表示している。	
	☐	資産及び負債内容の詳細を表示している。	
	☐	脚注に時価による組合正味財産の価額の表示がある。	
貸借対照表	☐	資産、負債、純資産(非出資商工組合は正味資産)の部に区分して表示している。	※共済事業を行う組合は、表示に関する特例あり。
	☐	組合員資本(連合会は会員資本)、出資金が表示されている。	※非出資商工組合は除く。
損益計算書	☐	事業収益、賦課金等収入、事業費用、一般管理費、事業外収益、事業外費用、特別利益、特別損失の項目に区分して表示している。	※共済事業を行う組合は、表示に関する特例あり。
剰余金処分案	☐	利益準備金は、当期純利益金額の10分の1以上を積み立てている。(非出資商工組合を除く)	※定款に定める額に達するまでは積み立てる。
	☐	特別積立金(定款に記載)は、当期純利益金額の10分の1以上を積み立てている。	(非出資商工組合を除く)
	☐	協同組合、協同組合連合会、商店街振興組合において、教育情報費用繰越金として当期純利益金額の20分の1以上を繰り越している。	※商工組合、企業組合、協業組合はない。
	☐	配当は、利益準備金、教育情報費用繰越金及び定款で定める特別積立金の控除後に行っている。	
	☐	出資配当が、定款規定の範囲を超えていない。	※協業組合は、定款に定めた場合を除き出資配当。
総会(総代会)議事録	☐	招集年月日が総会(総代会)開催の10日前までに到達している。	※定款によって異なる。
	☐	出席組合員数(本人・委任状・書面の合計)が定足数を満たしている。 代理人が代理できる人数を超えていない。	※定款によって代理できる人数が違うので注意。
	☐	開催日時及び開催場所の記載がある。	
	☐	理事・監事の数及び出席理事・監事の数並びにその出席方法の記載がある。	※定款によって理事・監事の数、出席方法の記載がない場合がある。
	☐	組合員数及び出席者数並びにその出席方法の記載がある。	
	☐	出席理事・出席監事の氏名の記載がある。	※旧役員の退任時期や後任の新役員の就任時期等に注意。
	☐	議長の氏名の記載がある。	
	☐	議事録作成理事の記載がある。	
	☐	議長・出席理事の記名押印又は署名がある。	※定款によって異なる。

中央会誌

2月 FEBRUARY 2021

- 1日 ●コロナ専門家派遣 (協)広島県旅行業協会
- 2日 ●コロナ専門家派遣 ジェイトウビー(協)
- 3日 ●コロナ専門家派遣 尾道観光土産品(協)
- 3~5日 ●第25回機械要素技術展共同出展(オンライン)
- 5日 ●コロナ専門家派遣 鞆鉄鋼(協)連合会
- 8日 ●コロナ専門家派遣 (協)神辺わかば会/ケイ・アール(協)
- 9日 ●コロナ専門家派遣 広島県石油販売(協)
- 10日 ●ものづくり連携倶楽部ひろしま第13回講演会(オンライン)<会長・専務>
- 10日 ●コロナ専門家派遣 (協)神辺わかば会
- 10日 ●瀬戸内フードコミュニティ 展示会等出展・開催事業・本委員会(第7回)(オンライン)
- 12日 ●コロナ専門家派遣 (株)SOPAKかねみつ
- 15日 ●GFE(協) 外国人技能実習制度適正化事業 ((株)アイヤマ)
- 16日 ●コロナ専門家派遣 広島県石油販売(協)/鞆鉄鋼(協)連合会
- 16~17日 ●コロナ専門家派遣 広島県外壁補修工事業(協)
- 18日 ●全国中央会 都道府県中央会事務局代表者会議(オンライン)
- 19日 ●外国人技能実習制度適正化事業講習会(オンライン)
- 22日 ●広島人材開発(協) 外国人技能実習制度適正化事業 ((株)藤本工業)
- 24日 ●(協)MIRAI 外国人技能実習制度適正化事業(組合事務所)
- 25日 ●コロナ専門家派遣 広島県外壁補修工事業(協)/鞆鉄鋼(協)連合会
- 26日 ●コロナ専門家派遣 アーキ(協)/(株)SOPAKかねみつ
- 26日 ●組合青年部全国講習会(オンライン)

※太字になっているものが、広島県中央会の事業・行事になります。

編集後記

3月1日に企業の採用説明会が解禁となり、2022年春に卒業する大学生の就職活動が本格的に始まっています。昨年は新型コロナウイルスの影響で説明会の中止が相次ぎましたが、今年は予約制で人数を絞るといった対策を講じた上で、広島でも多くの説明会が開催されています。個別の企業説明会や面接などは、対面とオンラインを使い分ける形がまだしばらく続きそうなので、学生もリアルとオンラインの両方への対応が必要になってきますね…と、昨年までは人ごとのように思っていたのですが、今年は、我が家の息子がこの解禁日にリクルートスーツを身にまとい、説明会の会場へ出かけて行きました！それまでは大学が開催するオンライン説明会には参加していたのですが、やはりリアルの説明会では企業の思いを肌で感じる事ができたようです。実はその息子が会場でテレビ局のインタビューを受け、なんとその様子が夕方のローカルニュースで放映されました！何だか幸先の良い感じもしますが、Withコロナの就職戦線はまだまだこれからなのです。

(筒井)

表紙のことば

三次市
「三次人形」
鮮やかな色と光沢が
特徴の民芸品です！



写真提供:広島県

子どもの健康と成長を祈り贈る、郷土人形

「三次人形」は粘土を型にはめて成形し、素焼きした後に彩色を施して作り上げる土人形。製作が始まったのは江戸時代からで、広島県北一帯では子どもの健やかな成長を願い、初節句のお祝いに親類や知人からいただいた「三次人形」を飾るという風習が広く行われていました。表面に塗る膠(にかわ)という液により独特の艶が生まれるため、「光人形」とも呼ばれています。学問の神様として知られる菅原道真を模した「天神さん」をはじめ、男物、女物、武者物など約140もの種類があり、全て手作りするため、同じ種類のなかでもそれぞれ違う表情に仕上がるのも魅力の一つです。

(広島県指定伝統的工芸品)



メルマガ会員募集中

当会のメルマガにご登録いただいた方には、公の施策やセミナー案内状などの「最新情報」を定期的にお届け致します。
組合運営に係るお役立ち情報をお届け致しますので、是非ご登録ください!!

ご登録はこちらの
アドレスへご一報下さい。

E-mail: chuokai@chuokai-hiroshima.or.jp



令和3年
4~6月開講
コース
受講生募集中

生産性向上支援訓練 受講のご案内

ポリテクセンター広島では、企業で働く人々を対象とした課題解決力、IT活用力を強化し生産性向上を目指すセミナーを実施しています。

コース番号1 現場社員のための組織行動力向上

日時 令和3年 **4月20日(火)** 9:30~16:30 (6時間) **¥切 4/6**
会場 RCC文化センター610教室(広島市中区橋本町5-11)
講師 影本 陽一 氏 ((株)タナベ経営 経営コンサルティング部部長)
内容 企業組織と生産活動、状況変化に対応する現場力、フォローシップと組織行動力など。
対象 **経営者の視点とコスト感覚を理解したい方。現場の問題と改善策を理解したい方。主体的行動ができるフォロワーの役割を担いたい方。**

経営者の視点を理解し、上司の補佐や後輩の育成を行い、自ら主体的に社内
の問題発見・業務改善を現場から発信するために必要な知識、技能を習得
します。

定員15名 受講料 **3,000 円(税別)**

コース番号2 ムダを発見するための業務プロセスの見える化と業務改善

日時 令和3年 **4月21日(水)** 9:30~16:30 (6時間) **¥切 4/7**
会場 RCC文化センター610教室(広島市中区橋本町5-11)
講師 松下 慎二 氏 (パナソニックライフソリューションズ創研(株))
内容 業務とデータの見える化の必要性・各種技法、
ビジネスプロセスモデルの概要、ムダの削減と最適化など。
対象 **業務を見える化し、業務プロセスの見直しを図りたい方。業務のムダを発見し、効率化を図りたい方。**

IT分野で用いられている技法により、業務プロセスとデータの流れを見える化
することで業務のムダを発見し、業務改善への活用や業務のシステム化への
活用についての手法を習得します。

定員15名 受講料 **3,000 円(税別)**

コース番号3 SNSを活用した情報発信

日時 令和3年 **4月20日(火)** 9:30~16:30 (6時間) **¥切 4/6**
会場 ぶらねつと職業訓練広島校(広島市南区京橋町1-3)
講師 西原 靖 氏 ((株)ぶらねつと)
内容 SNSの特徴と仕組み、写真・動画の投稿、ハッシュタグの利用、ネット
炎上と企業が受けるダメージ、SNS利用者の自覚と責任など。
対象 **SNSの仕組みを知りたい方。広報ツールとして情報発信をしたい方。SNSの危険性・ネット炎上のリスク対策をしたい方。**

広報に用いるSNSの利用方法と、ネット炎上を与える損害や被害に関する事例を
通してSNSに潜む危険性を理解し、正しい活用方法を習得します。

定員10名 受講料 **2,000 円(税別)**

コース番号4 テレワーク活用

日時 令和3年 **4月23日(金)** 9:30~16:30 (6時間) **¥切 4/9**
会場 (株)ビットゼミ(広島市中区鉄砲町7-4)
講師 大井 信慶 氏 ((株)ビットゼミ)
内容 テレワークの概要、テレワーク時に必要な心得、テレワークに必要な
ソフトの活用方法、テレワーク時の業務環境の整備と意識改革など。
対象 **Web会議用ソフトの効果的な使い方を知りたい方。テレワーク下の生産性の上がる共同作業の方法を知りたい方。**

テレワーク時に必要なコミュニケーション方法、ソフトの使用方法、各種ソフトの使い
方やそれらを活用した業務の効率化や生産性向上の方法について習得します。

定員10名 受講料 **3,000 円(税別)**

コース番号5 大量データ処理に活用するデータベース(基本編)

日時 令和3年 **5月24日(月)** 9:30~16:30 (6時間) **¥切 5/10**
会場 (株)ビットゼミ(広島市中区鉄砲町7-4)
講師 吉田 舞 氏 ((株)ビットゼミ)
内容 データベースの概要、データベースの設計、抽出処理(クエリ)など。
対象 **データベースの仕組みを理解したい方。大量のデータを効率良く一元管理したい方。**

業務の効率化を目指し、表計算ソフトでは対応できない大量のデータを処理
するために必要となるデータベース技術を理解し、基本的なデータベ
ースの構築方法を習得します。

定員10名 受講料 **2,000 円(税別)**

コース番号6 テレワークを活用した業務効率化

日時 令和3年 **5月27日(木)** 9:30~16:30 (6時間) **¥切 5/13**
会場 RCC文化センター610教室(広島市中区橋本町5-11)
講師 山名 智子 氏 ((株)日本能率協会コンサルティング)
内容 テレワークの効果・推進体制、テレワークの環境構築・セキュリ
ティ対策、業務効率向上の為のテレワークの評価と改善など。
対象 **テレワークの導入効果・事例を知りたい方。テレワーク推進の社内体制を構築したい方。テレワーク導入の手順を知りたい方。**

ICT(情報通信技術)を利用し、時間や場所を有効に活用でき柔軟な動き方
ができるテレワークを活用し、業務を効率的に進めるための方法と技術を
習得します。

定員15名 受講料 **3,000 円(税別)**

コース番号7 表計算ソフトを活用した業務改善

日時 令和3年 **5月27日(木)** 9:30~16:30 (6時間) **¥切 5/13**
会場 パソコンスクールHA*NA職町校(広島市中区職町8-9 西広商店ビル1F)
講師 中富 慶子 氏 ((同)K&Mシステム 代表)
内容 表計算ソフトの概要と基本操作、文章作成ソフトと
表計算ソフトの用途の違い、ワークシート活用など。
対象 **表計算ソフトの基本的使い方を知りたい方。表計算ソフトを活用して業務を効率化したい方。**

表計算ソフトについて、業務で必要となる各種用途に応じた実習を通して
業務改善につながる活用方法を習得します。

定員10名 受講料 **2,000 円(税別)**

コース番号8 ビジネス現場における交渉力

日時 令和3年 **6月3日(木)** 9:30~16:30 (6時間) **¥切 5/20**
会場 RCC文化センター612教室(広島市中区橋本町5-11)
講師 中村 佳織 氏 (パナソニックライフソリューションズ創研(株))
内容 ビジネスネゴシエーション、BANTAを想定した交渉術、交渉戦略など。
対象 **いち早く顧客の要望を引き出す方法を理解したい方。交渉のスキルを共有化する方法を理解したい方。**

交渉相手への対応力には必要なビジネススキルの習得によって高まる能力で
す。本コースでは現場の第一線で活躍が期待される社員が持つべき交渉ス
キルを習得します。

定員15名 受講料 **3,000 円(税別)**

一 申込方法一 HPIに掲載している受講申込書に必要事項をご記入の上、当センター宛てFAXでお送りください。また、スキルレベル等ご不明な点も
ご連絡ください。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構広島支部(JEED広島)

主催 ポリテクセンター広島 生産性向上人材育成支援センター

〒730-0825 広島市中区光南5丁目2番65号
TEL: 082-248-1532 FAX: 082-241-4734
E-mail: hiroshima-seisan@jeed.or.jp

ポリテク広島

HP: <http://www3.jeed.or.jp/hiroshima/poly/>



(2021.3月)

経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

団体扱* (月払) の場合、
一般扱 (口座振替月払等) で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクを
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、広島県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- * 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- * 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」および広島県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社

広島支社 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町1-23 大樹生命広島駅前ビル6F TEL:082-262-0250

福山支社 〒720-0043 広島県福山市船町7-25 ケイエースビル7F TEL:084-928-3388

<https://www.taiju-life.co.jp/>